

平成27年度 事業報告書

自 平成27年 1 月 1 日

至 平成27年12月31日

公益財団法人 河北文化事業団

1.事業の報告

(1) 主催事業

(イ) 第64回（平成26年度）河北文化賞の贈呈

東北の学術、芸術、体育、産業、社会活動の各分野で顕著な業績を上げた個人、団体に贈る第64回河北文化賞は、東北6県から推挙を受けた計37件の中から個人4、団体1の計5件の授賞を決定した。贈呈式は平成27年1月17日、仙台市の仙台国際ホテル「平成の間」で、東北各県各界の代表約350人の列席を得て行った。

※河北文化賞贈呈式に当たり、河北文化賞の意義や目的を広報するため、これまでの受賞者を紹介した冊子を刊行した。

受賞者と業績は次の通り。

「合金などの材料組織制御の基礎研究と東北企業との共同開発・製品化への功績」

東北大学名誉教授 石田清仁

「エルビウム光ファイバー増幅器の先駆的研究開発とそれを用いた光通信技術の高度化」

東北大学電気通信研究所教授 中沢正隆

「多年にわたり宮城県の芸術界の発展と文化芸術の向上に寄与」

公益社団法人宮城県芸術協会

「庄内地域の伝統文化、芸術の保護・継承と地域産業振興への寄与」

平田牧場取締役会長 東北公益文化大学理事長 新田嘉一

「ソチ冬季五輪フィギュアスケート男子シングルで金メダル」

全日本空輪 羽生結弦

贈呈式では、一力雅彦理事長が受賞者の業績を紹介し、「今後も研さんを積んで、河北文化賞の意義をより深いものにしていただきたい」とあいさつ。鈴木紳一常務理事が審査経過を報告し、一力理事長が受賞者に本賞の賞牌と副賞の金一封を贈った。この後、三陸鉄道株式会社代表取締役社長の望月正彦氏が「三陸鉄道 復旧・復興の取り組み」と題して記念講演を行った。引き続き茶話会に移り、各推挙者から受賞者それぞれの人柄や業績の紹介があり、盛会のうちに幕を閉じた。

(ロ) 第78回河北美術展の開催

河北新報社との共催で第78回河北美術展を4月23日から5月5日まで、仙台市の藤崎本館7階催事場と8階グリーンルームで開催した。

わが国最大の地方公募展として歴史、規模を誇る同展は、東北における美術文化の向上に大きな役割を果たしており、中央画壇にも数多くの人材を輩出している。今回は、日本画、洋画、彫刻の3部門に、東北6県はもとより全国各地から927点（前回943点）の作品が寄せられた。

展覧会には、厳しい審査で選ばれた入賞31点と入選349点、さらに審査員、参与、顧問、招待作家の作品56点の計436点が展示され、連日多くの美術ファンでにぎわった。

最高賞の河北賞は、日本画＝酒井美雪（塩釜市）、洋画＝岩澤誠一（宮城県大河原町）、彫刻＝結城照男（天童市）の各氏。文部科学大臣賞は、洋画＝伊藤田鶴子氏（仙台市）が受賞した。

審査は、日本画＝岡村倫行（日展）、宮廻正明（日本美術院）、洋画＝村田省蔵（日展）、大津英敏（独立美術協会）、遠藤彰子（二紀会）、彫刻＝木戸修（無所属）の各氏が行った。

本展終了後、栗原市、大崎市、宮城県利府町で巡回展を開催、好評を博した。

(ハ) 若鷲旗争奪第44回東北中学校野球大会兼第37回全国中学校軟式野球大会東北予選会の開催

東北中学校体育連盟、東北軟式野球連盟、岩手県教育委員会、八幡平

市教育委員会、雫石町教育委員会との共催で、第44回東北中学校野球大会を第37回全国中学校軟式野球大会の東北予選会と兼ねて8月5日から7日までの3日間、八幡平市総合運動公園野球場と岩手県雫石町営野球場を会場に開催した。

東北各県から南部、板柳（青森）、野田、一戸（岩手）、秀光中教校、蛇田（宮城）、稲川、能代一（秋田）、山形五、陵南（山形）、植田東、湯本一（福島）の計12チームが出場、熱戦を繰り広げた。

決勝は秀光中教校と蛇田による宮城勢同士の対戦となり、秀光中教校が5-2で2年連続3度目の優勝を飾り、若鷲旗を手にした。両チームと第3代表決定戦に勝利した一戸は、東北代表として福島市などで開かれた全国大会に出場し、秀光中教校が準優勝した。蛇田と一戸は2回戦で敗退した。

(二) 第62回河北書道展の開催

東北書道界の最高峰を誇る第62回河北書道展を河北新報社との共催で、8月13日から18日までの6日間、藤崎本館7階催事場、一番町館5階で開催した。

今回は東北各県から会友、一般合わせて970点（前回957点）の応募があった。部門別の応募状況は、第1部（漢字）206点、第2部（かな）77点、第3部（墨象）129点、第4部（近代詩文）219点、第5部（少字）95点、第6部（篆刻・刻字）77点、第7部（一行書）167点。

大友青陵審査委員長以下40人の審査員が厳正かつ慎重な審査を行った結果、入賞18点、特選81点、準特選51点、入選687点が決まった。

河北賞は、第1部＝穴戸青園（岩沼市）、第2部＝佐貝玲香（仙台市）、第3部＝後藤美希（栗原市）、第4部＝太田栄美子（仙台市）、第5部＝名和保子（山形市）、第6部＝遊佐聖心（栗原市）、第7部＝萱場鳳僊（仙台市）の各氏が受賞した。

展覧会には、入賞、入選作品と特別顧問、顧問、参与、運営委員、審査員、審査会員、招待、委嘱作家の作品を合わせた1020点を展示、訪れ

る書道ファンを楽しませた。本展終了後、大崎市で巡回展を開催し、好評を得た。

(ホ) 第59回全東北ピアノコンクールの開催

東北放送、東北放送文化事業団との共催による第59回全東北ピアノコンクールの本選会を6月7日、仙台市の宮城野区文化センターで開催した。

今回は東北6県にゆかりのある39人が参加し、うち予選を通過した8人が本選に出場。審査の結果、東京音楽大学音楽学部2年前原亜友夢さん（仙台市出身）が第1位に輝き、文部科学大臣賞を受賞した。

このコンクールは、東北の音楽文化の振興をはかるとともに、若手演奏家を育てようと昭和32年にスタート。以来、59回を数え、この間、多くの優れたピアニストを中央楽壇に送り出すなど、大きな成果を上げている。

(ヘ) 第24回河北工芸展の開催

河北新報社、宮城県文化振興財団との共催で、第24回河北工芸展を10月30日から11月4日までの6日間、仙台市のせんだいメディアテーク5階ギャラリーで開催した。

同展は東北の工芸美術の振興と発展を目的に、平成4年に創設。東北地方をはじめ全国各地から226点（前回215点）の応募があった。

伊藤赤水（日本工芸会）、春山文典（現代工芸美術家協会）、内藤英治（日本新工芸家連盟）の3氏が審査に当たり、入賞16点、入選143点を選んだ。

最高賞の河北賞は、陶磁の大江文彦氏（仙台市）が受賞した。

展覧会場には、入賞、入選作に審査員、参与、顧問、招待作家の作品30点を加えた189点が展示され、連日多くの工芸ファンが詰め掛けた。

(2) 協力事業

宮城県芸術協会、河北新報社などが主催する第52回宮城県芸術祭に協力し、優秀な成績を収めた12人に本団から奨励賞を交付した。

受賞者は、絵画部＝堀井明美、石川由巳子、鈴木千津、写真部＝小出一郎、関口洋美、書道部＝熊谷青山、太田栄美子、佐々木鳳堂、武山櫻子、岩崎邦彦、遠藤芙蓉、文芸部＝千葉フミの各氏。

2. 庶務・管理

1. 理事に関する事項

- (1) 平成27年2月24日開催の定時評議員会において、任期満了に伴う重任の理事7名、監事2名の選任と、理事選任の決議が行われ、重任理事7名、監事2名と新任理事1名が下記のとおり選出された。

理事	重任	一力 雅彦	鈴木 紳一	里見 進
		伊藤 敬幹	久道 茂	松木 茂
		松澤 伸介		

監事	重任	三井 精一	木村 定
----	----	-------	------

理事	新任	大場 尚文
----	----	-------

- (2) 平成27年2月28日開催の臨時理事会において、代表理事および常務理事の選定を行い、下記2名が選出された。

代表理事	一力 雅彦
------	-------

常務理事	鈴木 紳一
------	-------

- (3) 平成27年4月10日開催の臨時評議員会において、理事退任に伴う理事の選任が行われ、下記1名が新理事として選出された。

理事	新任	中里 博司
----	----	-------

理事	退任	氏家 悟
----	----	------

2. 評議員に関する事項

- (1) 平成27年4月10日開催の臨時評議員会において、評議員退任に伴う評議員の選任が行われ、下記2名が新評議員として選出された。

評議員	退任	青沼 一民	宍戸 實
-----	----	-------	------

評議員	新任	佐藤 孝好	加藤伊佐雄
-----	----	-------	-------

- (2) 平成27年7月10日開催の臨時評議員会において、評議員退任に伴う評議員の選任が行われ、下記2名が新評議員として選出された。

評議員	退任	斎藤 茂雄	加藤 正人
-----	----	-------	-------

評議員	新任	宇部 文雄	鈴木 隆一
-----	----	-------	-------

3. 会議に関する事項

(1) 理事会

開催日/場所	議事事項	結果
--------	------	----

第1回通常理事会

H27. 2. 3 仙台国際ホテル	1. 平成26年度事業報告書案承認の件	原案通り満場一致で承認可決
	2. 平成26年度決算報告書案承認の件	原案通り満場一致で承認可決
	3. 定時評議員会の日程及び場所並びに目的である事項等の件	原案通り満場一致で承認可決
	4. 新理事候補者推薦の件	原案通り満場一致で承認可決
	5. 理事・監事改選に伴う選任の件 報告	原案通り満場一致で承認可決
	1. 理事長、常務理事の職務執行状況の件	原案通り満場一致で承認可決

第1回臨時理事会

H27. 2. 28	1. 一力雅彦理事を理事長に選定する件	理事全員の同意書により可決
	2. 鈴木紳一理事を常務理事に選定する件	理事全員の同意書により可決

第2回臨時理事会

H27. 4. 4	1. 理事の退任に伴う補欠選任候補者推薦の件	理事全員の同意書により可決
	2. 評議員退任に伴う補欠選任候補者推薦の件	理事全員の同意書により可決
	3. 平成27年度第1回臨時評議員会開催の件	理事全員の同意書により可決

第3回臨時理事会

H27. 6. 30	1. 評議員退任に伴う補欠選任候補者推薦の件	理事全員の同意書により可決
	2. 平成27年度第2回臨時評議員会開催の件	理事全員の同意書により可決

第2回通常理事会

H27.12. 2 河北新報社 役員会議室	1. 第65回(平成27年度)河北文化賞授賞候補者(団体)承認の件	原案通り満場一致で承認可決
	2. 平成28年度事業計画書案承認の件	原案通り満場一致で承認可決
	3. 平成28年度収支予算書案承認の件 報告	原案通り満場一致で承認可決
	1. 理事長、常務理事の職務執行状況の件	原案通り満場一致で承認可決

(2) 評議員会

開催日/場所	議事事項	結果
--------	------	----

第1回定時評議員会

H27. 2. 24 仙台国際ホテル	1. 議事録署名人の選出 2. 平成26年度事業報告書案承認の件 3. 平成26年度決算報告書案承認の件 4. 新理事候補者推薦の件 5. 理事及び監事の任期満了に伴う改選の件及び理事辞任の件 報告	原案通り満場一致で承認可決 原案通り満場一致で承認可決 原案通り満場一致で承認可決 原案通り満場一致で承認可決 原案通り満場一致で承認可決
	1. 理事長、常務理事の職務執行状況の件	原案通り満場一致で承認可決

第1回臨時評議員会

H27. 4. 10	1. 理事1名退任に伴う補欠選任の件 2. 評議員2名退任に伴う補欠選任の件	評議員全員の同意書により可決 評議員全員の同意書により可決
------------	---	----------------------------------

第2回臨時評議員会

H27. 7. 10	1. 評議員2名退任に伴う補欠選任の件	評議員全員の同意書により可決
------------	---------------------	----------------

(3) 委員会

開催日/場所	分類	議事事項
--------	----	------

H27. 11. 18 河北新報社 3階第3会議室	河北文化賞事前審査小委員会	第65回（平成27年度）河北文化賞受賞候補者の選考
H27. 12. 2 河北新報社 役員会議室	河北文化賞審査委員会	第65回（平成27年度）河北文化賞受賞者の最終選考